

解答

一

- 問一 **B**
問二 I II III A IV ウ
問三 A ● 森の木をどん切り倒して木材を持ち出す光景
● 山に木を植えたり下草を刈り取る様子
B ただ林業は
問四 ウ
問五 ア
問六 森と木に関わるトータルな世界
問七 美しい森林を守りたいと思い、小さな山里集落の暮らしを保ちたいと感じたとき、その方策としてたどりついたのが林業だったから。
問八 ア ○ イ × ウ × エ ○

二

- 問一 ウ
問二 ア
問三 草太に新しい友達ができ、サッカー以外のことを始めようとしていること。
問四 エ
問五 根性を試されているという、野球部のきつくて単調な練習。
問六 イ
問七 エ
問八 ア

三

- ① 依頼 ② 恐怖 ③ 偶数 ④ 泡 ⑤ 著〔しい〕

四

- ① すきま ② せんい ③ ゆうきゅう ④ はだ ⑤ もう〔ける〕

五

- ① 抱 ② 覚 ③ 貸 ④ 減 ⑤ 許

解説

一

問七 本文の最後で「おそらく彼らが林業に関心を持ったとば口は、・・美しい森林を守りたいと思い、小さな山里集落の暮らしを保ちたいと感じたとき、その方策としてたどりついたのが林業だったのではないかと思う。」と述べられています。

二

問三 続く文章で「草太は一年一組で伸男と急速に仲良くなっているらしいが、自分だって新しい友達ができただと言ってやりたかった。」とあります。
野球部の練習の実態が描写されている部分で「きつく単調な練習についていけない者は脱落して退部していくというわけで、いわば根性試しの見習い期間なのだ。」「誰が頑張っているかはちゃんと見ているというのだ。」と書かれています。